

かむかむライフ

2017年 6月号

定期検診の必要性って???

皆さんは治療後の定期検診をしっかりと受けていますか？元々歯科が怖い、苦手ということで定期検診は受けずに「痛みが出たら行こう」と考えている方も多いと思います。しかし、痛みが出てから治療を受けるという繰り返しでは、歯を削る回数が増え、歯の寿命が短くなってしまいます。また、虫歯や歯周病は、痛み始めた時にはかなり進行していることが多く、たとえ虫歯や歯周病がその場で治まったとしても、虫歯で削った歯はもう戻ってこないですし、歯周病によって溶かされた骨を元に戻すのは非常に難しいです。お口の中を健康に保つためには、①毎日の歯みがき、②規則正しい生活習慣、③定期検診が必要なのです。

定期検診では、基本的にクリーニングがメインですので、その時は治療はしません。まず、虫歯のチェック、歯周病の進行の検査をさせていただき、必要であればレントゲンを撮ります。その後口

の中のお掃除をしていきます。お掃除では普通の歯ブラシでは届きにくい奥歯、歯と歯の間について歯石や歯垢の除去を行います。磨き癖や磨き残しがあれば衛生士が歯ブラシの指導をしたりすることもあります。

そして、定期検診を受けることによって新しい虫歯を初期のうちに見つけることができます。痛みが出る前であったり、虫歯が大きくなる前に治療をすることができるので、通院する回数も減り歯へのダメージも最小限に抑えられます。

治療後の定期検診をしっかりと受けていただくことで虫歯の再発防止にもなりますし、お口の中を健康かつ綺麗な状態を保つことができます。

助手・受付 安藤

6月・7月の
矯正診療日6/3 6/15
7/1 7/206月・7月の
臨時休診日6/6 7/4
10:30~14:00
研修会の為

スタッフコラム

皆さんこんにちは！6月に入るとすっかり日も長くなって、朝は早くから夕方は遅くまで明るくなり、1日がゆったり流れていくような気がしますね。

1年でもっともお日様が昇っている時間が長い夏至ですが、今年は6月21日がその日にあたる。んだそうです。ヨーロッパでは夏至

になると、1日ずっと踊りあかすようなお祭りが各所にあります。朝から夜までお日様が沈まない白夜があるからかもしれません。

一方日本では梅雨が到来する季節、そんな6月を旧暦で水無月と書きます。一説によると「水のない月」ではなく、「水の月」という意味なんだそうですよ。雨続きになる日本では昔から、昼が長い季節というよりも水がたくさんあ

る季節として親しまれてきたのかなーなんて思います。

せっかくの水の月。紫陽花や虹など雨の中にも楽しいことを見つけていたらいいですね♪

受付・助手 長谷川

お知らせ

H28年1月より矯正日を除く木曜日と隔週日曜日（基本2、4週）を休診とさせていただきます。ご迷惑をおかけすることもあると思いますが、ご理解のほどどうぞ宜しくお願いいたします。



今月の駐車場混雑注意報

毎週火・土・日曜日、5日(月)、10日(土)、20日(火)

C&Cデンタルオフィス